第79回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第８日目　　9 月　23　日 （ 水 ）

第３位決定戦　仙台市民球場　　2 時間　5　分

ウェルネス宮城	0	0	0		0	0	0		0										0
東　　北	3	0	0		1	3	2		X										9

（　　7回コールド　　）

（球） 三浦　徹 （一） 森山　宏則 （二） 浅野　雅訓 （三） 野田　学

【ウ】 米田,五十嵐,畑,五十嵐 — 畑,菅原

【東】 石﨑,渡邊 — 佐藤

▽暴投　五十嵐1,畑1(ウ)　　▽捕逸　畑1(ウ)

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【ウ】	24	4	0	0	1	3	5	7	1	0
【東】	23	10	6	4	3	9	2	8	1	0

▽本塁打　なし

▽三塁打　なし

▽二塁打　金成　(ウ)
なし　(東)

【　東　北　】		打数	安打	打点
(右)	北山 輝真	3	1	1
(遊)	笠　海斗	3	0	0
(中)	鈴木 雄飛	3	3	1
(左)	野世 義輝	1	0	0
(一)	菅野 秀泰	2	2	1
(二) 三	日野 心温	3	1	2
(指)	平賀 恵大	1	0	1
(三)	白石 遼羽	2	1	0
三	平田 優吾	1	0	0
打	高橋 颯	1	0	0
(二)	大貫 凌	0	0	0
(捕)	佐藤 大慎	3	2	0
(投)	石﨑 隼	0	0	0
投	渡邊 永遠	0	0	0

【ウェルネス宮城】		打数	安打	打点
(中)	金成 大樹	4	1	0
(投) 二	米田 結心	2	0	0
(捕) 投一	畑　大輔	3	1	0
(一) 捕	菅原 獅道	3	0	0
(左)	青柳 煌大	3	1	0
(右)	伊藤　蓮	1	0	0
(遊) 投一投	五十嵐 陽	3	0	0
(三)	丹羽 健登	3	1	0
(二) 遊	川田 涼太	1	0	0
打	今野 天裕	1	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
石﨑 隼	21	94	6	0	4	0	1	0	3	1	2	0	0	0	0
渡邊 永遠	3	14	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
米田 結心	11	61	2	2	6	0	0	0	0	3	0	0	0	3	3
五十嵐 陽也	9	54	2	1	3	0	1	1	2	3	0	1	0	5	2
畑 大輔	2	19	0	2	1	0	0	1	0	3	0	1	0	1	1
五十嵐 陽也	1	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【評】

3位決定戦は、昨年の選抜出場校の東北高校と、初の東北大会出場を目指すウェルネス宮城の一戦となった。東北高校は、初回2アウトから鈴木がバントヒットで出塁すると連続四球で満塁とし、6番日野のセンター前ヒットなどで3点を奪い主導権を握る。その後も、犠飛やスクイズなどで着実に加点し、6回までに9点を奪い7回コールド勝利で東北大会への出場を決めた。ウェルネス宮城は、チャンスを作るものの、ホームベースが遠く、投手陣も9四球と粘り切ることができなかった。しかしながら、ウェルネス宮城は少ない部員で戦い抜き、堂々の4位であった。

決勝　仙台市民球場　　2 時間　24　分

仙　台　第　一	0	0	0		0	0	0		0	0	0								0
仙　台　育　英	2	0	1		1	0	3		4	0	X								11

（　　）

（球） 佐藤　圭 （一） 佐藤　拓哉 （二） 西城皇裕 （三） 小倉　貴仁

【一】 矢崎,藤本,吉田 — 大和

【育】 福井,齋藤琥,早川,加藤 — 柴田

▽暴投　矢崎1(一)　　▽捕逸　大和1(一)

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【一】	28	3	0	0	1	4	8	6	2	0
【育】	32	9	9	5	1	8	4	6	0	1

▽本塁打　なし

▽三塁打　鈴木(育)

▽二塁打　なし　(一)
有本,齋藤駿,砂,小久保　(育)

【　仙　台　育　英　】		打数	安打	打点
(中)	小久保 颯	5	1	1
(一)	齋藤 駿多	5	1	0
(三)	丹羽 裕聖	3	0	0
二	伏見 恭太	0	0	0
(左)	髙岡 龍一	1	0	0
走遊	大内 義心	0	0	0
(二) 三	有本 豪琉	4	1	2
(右)	朝倉 壮海	4	2	1
(遊)	砂　涼人	2	2	2
左	瀬在 大哉	0	0	0
(指)	菊池　蓮	3	1	1
打指	鈴木　穣	1	1	2
(捕)	柴田 優星	4	0	0
(投)	福井 勇翔	0	0	0
投	齋藤 琥珀	0	0	0
投	早川 瑛伍	0	0	0
投	加藤 稜翔	0	0	0

【　仙　台　第　一　】		打数	安打	打点
(遊)	横野 勇大	4	0	0
(左)	千葉 隆雅	3	0	0
(二)	横野 翔大	4	2	0
(一)	加藤 聡紀	4	0	0
(指)	佐野 大河	2	0	0
(右)	安住 玲祐	0	0	0
打	海野 爽馬	1	0	0
(中)	菊地 広憲	4	0	0
右投	吉田 晃士	3	1	0
(三)	野村 悠翔	1	0	0
(捕)	大和 悠輝	2	0	0
(投)	矢崎 太陽	0	0	0
投	藤本 晏啓	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
福井 勇翔	21	107	6	1	3	0	1	0	7	2	2	0	0	0	0
齋藤 琥珀	2	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早川 瑛伍	2	8	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
加藤 稜翔	3	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
矢崎 太陽	25	111	6	0	7	0	0	0	3	4	0	1	0	7	5
藤本 晏啓	0	14	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	3
吉田 晃士	7	37	2	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1

【評】

3季連続優勝を狙う仙台育英が、75年ぶり決勝進出の仙台一高を攻守に圧倒した。仙台育英は初回、四球を皮切りに二死一二塁とすると、5番有本の右中間適時二塁打で先制。6回は7番砂、1番小久保の長打を含む4安打で3点、7回には3四球で無死満塁とし、6番朝倉、代打鈴木穣の適時打で一挙4点を挙げ試合を決めた。投げては先発福井が直球と鋭いスライダーを武器に7回まで7奪三振無失点。継投陣も無安打に抑える隙のない戦いぶりで、センバツにつながる10月の東北大会へ弾みをつけた。